

が書初めコンクール」「谷川士清を描こうコンテスト」の定着を模索している。皆様のご支援をお願い致します。

◎書初め展上位入賞者（敬称略）

〔土清大賞〕井村匡岐（安東小3）・川邊幸治（津市桜田町）

〔知事賞〕伊藤雄大（育生小1）・伊藤将吾（大里小4）

〔津市長賞〕桜井紫乃（南が丘小2）・岩間愛（亀山市昼生小2）・稲垣めぐみ（橋北中2）・

中田弥生（西ヶ丘小3）・北野桂泉（安濃町）

〔津市教育長賞〕和賀拳斗（育生小1）・堤あい（白塚小1）・大野永莉（セントヨゼフ高1）・

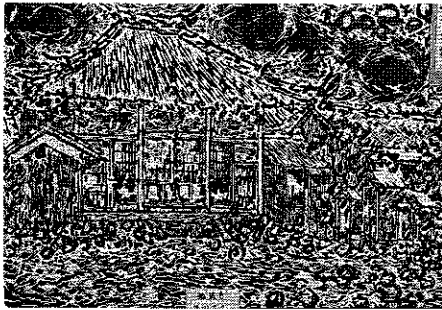
堀内恵太（久居市誠之小5）・桜井桃子（南が丘小4）・多賀理子（育生小1）・

中島佳那（久居市栗葉小1）・鈴木美帆（橋南中2）

〔特別賞〕松宮千鶴（高田慈光院）・吉川尚子（同）・山本はな（同）・下重キヨ（同）・出口信子（同）

津の生んだ偉大な国学者 谷川士清を全国発信しよう！

《第1回谷川士清を描こうコンテスト》



谷川士清をもっと身近に、市民とともに全国発信しようと「第1回谷川士清を描こうコンテスト」を行った。これは谷川士清に関する絵画を募集したもので研修部会が中心となって企画。このイベント実現に向け、夏休みの市教委文化課主催《親子洞津谷川塾》（8/10）（講師・谷川士清の会会員）の開催時より募集を開始した。この企画は津市教委文化課の協力を得て津市内全小学校23校に募集案内を行っている。また、地元八町界隈の賛同を得ようと増田代表はじめ八町紅梅湯の渡辺純子さんの協力を得て、8月24日（木）地蔵

盆と盆お踊り当日夜6時から遅くまで谷川士清の会の趣旨をご理解頂き、絵画コンテストの参加を呼びかけた。その晩はさながら《土清コール》が響き、地元の人々は口々に「お陰さんでようやく、士清さんが日の目を見ることができるようになった。」との励ましの言葉に意を強くした。

当コンテストはH12年12月9日（土）谷川士清旧宅において表彰を行った。入賞者、その家族、会員など多くの参加者で賑わい、士清の徳（江戸当時、医業の実家を恒徳堂と号した）に集う人々の表情は皆、穏やかで崇高だった。会場では11人の入賞者に賞状が渡され、感性あふれる作品12点を展示した市民に公開した。応募は小学低学年から83歳まで。

審査委員長の谷岡経津子顧問（四日市大学短期大学部教授）は土清大賞の藤田昌久さんの〔福蔵寺を描く〕は「躍動感あふれる木版画の大作は士清の魂が現代に甦った」、土清準大賞の浦田千里さん（村主小3）の〔谷川士清像〕は「県指定文化財の谷川士清自画像から一歩踏み出した現代の子どもの感性が表現されている」と絶賛した。

表彰式のあと、参加者は養正小学校校長河合俊平さん制作の「ことすがミュージカル」のビデオを鑑賞し、さまざまな分野で取りあげられていることを注目した。



◎絵画展入賞者（敬称略）

〔土清大賞〕藤田昌久（津市）版画

〔準大賞〕浦田千里（村主小3）土清像

〔優秀賞〕川邊幸治（津市）・中瀬あや子（平田野中2）・森本麻未（修成小6）・田中美由紀（栗真小4）・古谷朱里（育生小2）

〔特選〕野本由布子（新町小6）・竹田ゆり（米ノ庄小4）・前田咲穂（立成小3）・松尾佑香（藤水小3）